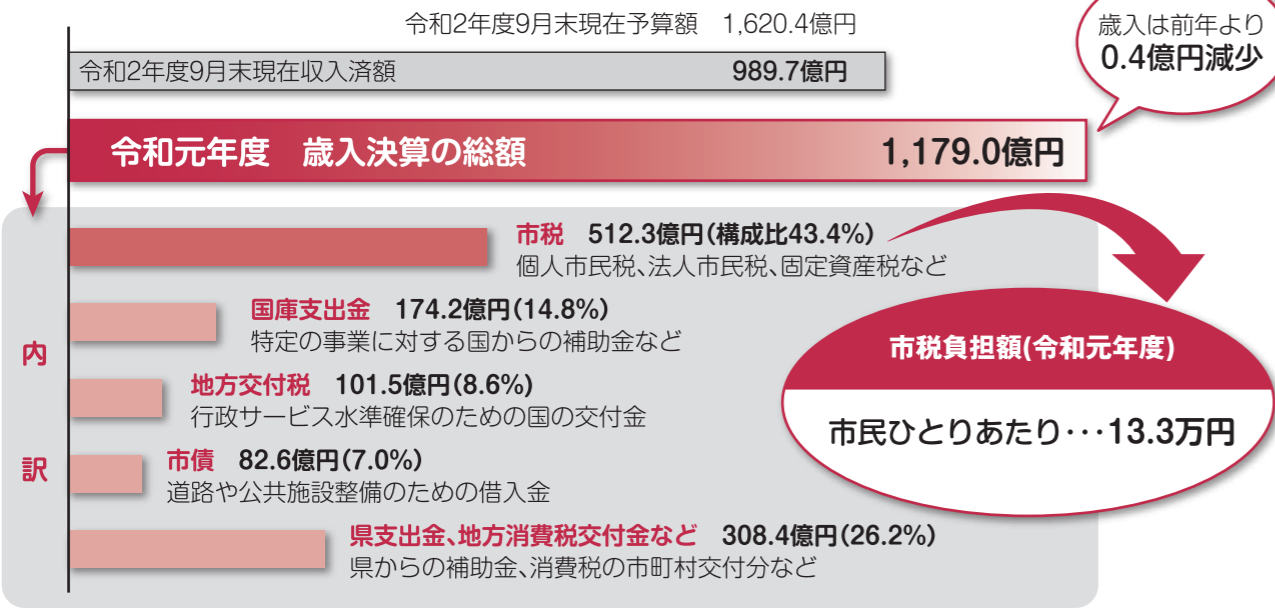


いちのみや 財政の状況

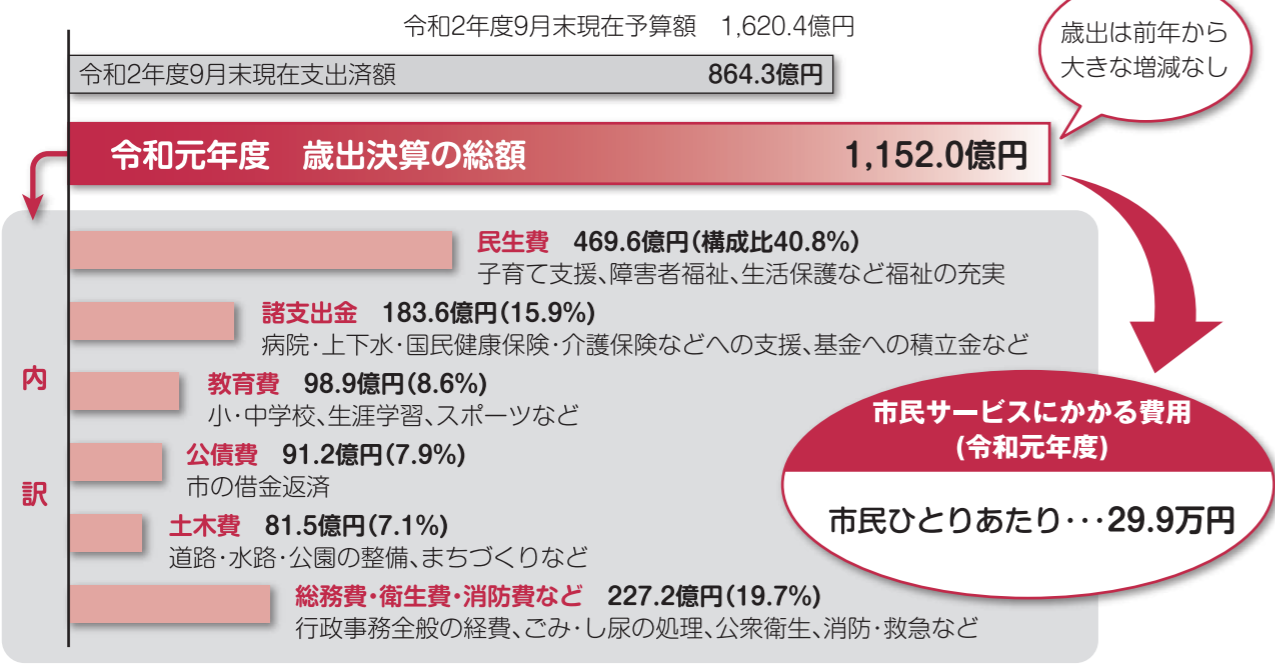
～令和元年度決算と
令和2年度上半期執行状況～

「財政状況」の公表に関する条例の規定により、令和元年度決算状況と令和2年度上半期(4月1日から9月30日まで)の財政状況をお知らせします。詳しい情報は、市ウェブサイト [ID 1015044](#) をご覧ください。

一般会計 歳入の状況



一般会計 歳出の状況



令和元年度の決算額は、前年度に比べ、歳入は約0.4億円減少しました。歳出は大きな増減はありません。歳出の主な増減費目は、以下のとおりです。

- 民生費 448.8億円→469.6億円(+20.8億円)…児童扶養手当費、居宅介護事業給付費など
- 諸支出金 173.3億円→183.6億円(+10.3億円)…財政調整基金積立金など
- 教育費 126.8億円→98.9億円(-27.9億円)…小学校空調設備整備事業の終了など
- 土木費 92.7億円→81.5億円(-11.2億円)…小信調整池増設事業の終了など



特別会計 令和元年度決算の状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	355億8,183万円	359億510万円
後期高齢者医療事業	47億7,800万円	46億6,265万円
介護保険事業	293億7,799万円	284億2,787万円
簡易水道事業	393万円	393万円
公共駐車場事業	1億6,788万円	1億6,788万円
外崎土地区画整理事業	6,404万円	6,404万円

企業会計 令和元年度決算の状況

企業会計では収支を2つに区分します。収益的収支とは企業の営業活動による収支のことで、料金収入や施設の維持管理費などをいいます。また、資本的収支とは資産の取得等に関する収支のことで、施設の建設改良費やそのための借入金などをいいます。

会計名	収益的収支		資本的収支	
	収入決算額	支出決算額	収入決算額	支出決算額
病院事業	234億6,690万円	254億180万円	2億8,929万円	16億8,242万円
水道事業	53億2,425万円	48億6,754万円	21億5,128万円	42億489万円
下水道事業	82億9,885万円	81億8,447万円	43億6,189万円	71億1,566万円

令和元年度の目的税等の使いみち

目的税とは、特定の目的のために使うことが定められている税のことで、一宮市の場合、事業所税・都市計画税・入湯税が該当します。また、消費税の一部は、県を通じて市へ交付金として配分されますが、その一定割合については、社会保障費に充てることが定められています。市では、これらの目的税等を下の表の事業に充てています。

事業所税・都市計画税の使いみち

対象事業	事業所税充当額	都市計画税充当額
街路整備	61万円	883万円
公園整備	3,416万円	4億9,275万円
土地区画整理	248万円	3,583万円
下水道	1億3,505万円	19億4,826万円
福祉施設整備	9,324万円	-
教育文化施設整備	3億2,213万円	-
地方債償還	3億6,127万円	4億1,727万円
徴税に要する費用	4,995万円	-
合計	9億9,889万円	29億294万円

入湯税の使いみち

対象事業	充当額
消防施設等整備(消防車両)	27万円

地方消費税交付金(社会保障財源分)の使いみち

対象事業	充当額
社会福祉(子育て支援など)	15億3,998万円
社会保険(医療・介護保険など)	6億2,936万円
保健衛生(市民病院など)	7億3,215万円
合計	29億149万円

※令和元年10月の消費税率引上げによる地方の増収分は、全て社会保障費に充てられています。